

- 町の掲示板 ..... 2
- 町の話題 ..... 12
- know「農」 ..... 14
- カルチャ ..... 15
- 町の情報ひろば ..... 16
- 素敵人 ..... 18
- ひとりひとりがまちの真心



特集

## まちづくりの現場から 「地域ぐるみの支えあい活動」

表紙の写真は「地域ぐるみのふれあい・交流の輪」です。みなさんの元気いっぱいのしゃべり声といきいきとした笑顔が溢れていました。

上毛町フォトクラブ  
常盤 忠一さん

「大ノ瀬老人会」大ノ瀬公民館にて

「新谷あつまろう会」新谷集会所にて

<http://www.town.koge.lg.jp>



● 編集発行 / 上毛町役場企画情報課  
〒871-0002  
福岡県上郡上毛町大字垂水132-11  
TEL 0979-723111  
FAX 0979-724664

### 人の動き

5月31日現在

- 人口 8,098 (-14)
- 男性 3,845 (+3)
- 女性 4,253 (-17)
- 世帯数 3,074 (-9)

参考  
平成17年10月11日  
合併時

- 人口 8,499
- 世帯数 3,057

### ごみの量

5月31日現在

- 可燃ごみ 142.61t (+23.65t)
- カン・ペットボトル 2.96t (-0.25t)
- びん 4.42t (-1.25t)
- 古紙他 14.65t (-7.54t)
- 可燃粗大 4.02t (+0.92t)
- 不燃 8.51t (-0.46t)
- プラスチック製容器包装 2.35t (+0.44t)
- 紙パック、白色トレイ 0.07t (-0.03t)

環境対応型植物油インキ  
を使用しております。



## ひとりひとりがまちの真心

地域ぐるみの支えあい活動に積極的に取り組み、皆さんの暮らしの安全・安心を支えてくださっているお二人を紹介します。



両親がお世話になった地域の皆さんにボランティアでお返しを！  
体の続く限り頑張りたいと思います。

### 筒井 武信さん(安雲西区)

私は会社勤めのため約40年間、年老いた両親を残して故郷を離れ、昭和63年の暮れにやっと故郷に帰ってまいりました。

平成4年、民生委員に任命され定年の75歳まで12年間務めて参りました。その後、平成17年「オーイげんき会」(安雲)の笹尾会長にお願いして会員となり、高齢者の外出支援、病院や買い物などの送迎に携わっております。また、西吉富小学校児童登校時に交通安全指導を行うほか、下校時の安全パトロールに努めております。子どもの笑顔と元気な姿は活力源となり、「がんばるぞ」と自分に言い聞かせながらの毎日です。

さらに、今年から自分の好きなことを通して地域に貢献できるならばと思い、社会福祉協議会のカメラマンボランティア講座を受講し、カメラマンボランティアとしての活動も始めました。自分にできることを楽しみながら、いつからでも始めることができ「誰かのために役立つこと」ができるのが、ボランティアの魅力だと思います。



みなさんの笑顔に、元気をもらっています！  
これからも心のこもったお弁当をお届けします。

### 林野 康子さん(東上2区)

配食サービスは、食事を届けるだけでなく、直接手渡しをすることで、安否の確認と健康管理という大事な役割を担っています。毎日届ける数も異なり、食事を届けても家に居ない時は、確認が出来るまで探します。体調の悪い方がいたときは、わずかな時間で症状を見たり聞いたりしています。

みなさんは「この食事があるおかげでいのちが繋がっている。ありがたい。世話になるね」と言って楽しみに待っていてくれます。私にとってとても励みになり、元気にもなる言葉です。さらに天気の良い時などは、「大変ね。ありがとう」と言って気付かせてくれます。また、この仕事を通して利用者の方と接する事がなかったら、知らない事もたくさん教えていただきました。

私はいつも笑顔と明るい声で接し、食事を届けに行っている間だけでもみなさんが笑って話ができるようにいつも心がけています。みなさんの笑顔を見るだけで元気をもらい、それだけでも私は「ありがとう」と感謝の気持ちでいっぱいです。これからも元気で過ごして頂き、たくさんの笑顔を見せていただきたいと思います。

こんにちは。企画情報課の穴田大介です。

編集後記

6月15日(水)新谷集会所にて「新谷あつまろう会」、16日(木)に大ノ瀬公民館にて「大ノ瀬老人会」が開催され、取材におじゃましました。会では、ともにピンシャ身体操や認知症予防のための脳トレーニング、おしゃべり交流会などが行われました。ピンシャ身体操とは、背筋や足腰を「ピン」と「シャン」と動かすことで、ストレッチや筋力トレーニングになり、介護予防に期待されています。また、新谷公民館では、四季の歌を唄ったり、血圧測定なども行われました。

これらの活動は、在宅高齢者や障がい者の方々が孤立することなく、地域の方々や仲間づくりや健康づくりを、楽しみながら行う活動で、社会福祉協議会が中心となって行われています。

近年、ライフスタイルの変化から人間関係が希薄となり、生活上の困り事や悩み事ができた時に、相談し助けを求めることが困難な状況が都市部を中心に問題となっています。

こうした中、上毛町では「地域ぐるみのふれあい・交流の輪」が広がりを見せています。この輪がさまざまな世代に広がることで、更に地域を豊かにし、安心した生活を実感できることにつながると思います。

この日、みなさんの元気いっぱいのしゃべり声といきいきとした笑顔が溢れていました。